

だいすき八幡学区！笑顔あふれる八幡幼稚園 ～地域とともに創立 120 周年をむかえて～（八幡幼稚園）

近江八幡市	活動名：八幡幼稚園地域学校協働本部	八幡幼稚園	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度:平成 27 年度 地域学校協働活動推進員等数:1人 ボランティア登録数:29 人 <input type="checkbox"/> 学習支援(授業補助、学力補充等) <input checked="" type="checkbox"/> 図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input type="checkbox"/> 地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 <input type="checkbox"/> 郷土学習 <input checked="" type="checkbox"/> その他[]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- 創立 120 周年を迎え、昨年度から協議してきた記念事業(120 歳おめでとう運動会)の実施に向けて内容や準備を再確認し実施する。
- 創立 120 周年「八幡幼稚園 120 歳おめでとう運動会」や「120 年の歩み」の展示会、「120 歳おめでとう音楽会」「120 歳おめでとうマリンバコンサート」を実施することができた。それぞれの開催の中で地域の方や卒園児の保護者など見学に来られ、地域と共に八幡幼稚園の 120 周年を祝うことができた。
- 地域の方々と子どもや保護者、教師が一緒になって八幡幼稚園を大切に思い、地域に愛される園の中で行う幼児教育について協議する。
- 八幡学区に出かけ、地域のよさや歴史、伝統、文化にふれ、地域の方と交流する。
- 八幡幼稚園の幼児や遊びの様子を情報誌や便りで周知する。
- 地域の方や就園前親子を招いた園開放や幼稚園の園庭で幼児と一緒に昼食をとるランチ会を開催できた。



【 八幡幼稚園 120 歳おめでとう運動会 】

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- 創立 120 周年記念事業「120 歳おめでとう運動会」「120 年の歩みの展示会」「120 歳おめでとう音楽会」「120 歳おめでとうマリンバコンサート」の実施
 地域の方々や卒園児が来園するきっかけとなり、地域の方と共に周年記念を祝ったり思い出を振り返ったりすることができた。また、地域ボランティアの方とは、記念事業の準備を共に行うことで、八幡幼稚園のよさを地域の方と一緒に再認識することができた。
- 遠足、散歩、地域行事への参加
 地域へ出かけ、地域の伝統文化(祭りや瓦制作)や行事に参加することで地域に関心を持ったり地域のよさにふれたり、つながったりすることができた。
- ボランティアの方による絵本の読み聞かせや園外保育時の引率
 いろいろなボランティアの方が、読み聞かせや園外に出かける際の引率等、一緒に楽しく過ごせることを大切に思われていることが感じられた。



【 八幡掘散歩 】

■ 事業の成果・展望

- 120 周年という節目の年で幼児・保護者・地域・園職員が思いを寄せて八幡幼稚園の周年をお祝いすることができた。今後も日頃から地域とつながる活動を実施し、地域に愛され続けながら幼稚園をめざしたい。
- 地域の方やボランティアの方々と関わることで保育内容が豊かになり、地域の方に親しみや感謝の気持ちをもつことができた。また、自分達が大切に思われていることを実感することにもつながった。
- 地域の方と一緒に散歩に出かけたり、地域の伝統行事に参加したりすることで、地域のよさを知り、興味や関心を広め、親しみをもつことができた。子どもたちから「〇〇に行ったな」という声が聞かれたり、保護者と一緒に出かけたりする姿も見られた。

■ 事業実施上の課題と今後の協働活動の工夫や展望

- 一部のボランティアの方が重複して活動に参加しているので、活動への興味や関心が高まるよう活動内容において、増員を図り継続していきたい。その為に、ボランティア同士のネットワークを広げ、活動の様子を情報誌や便りに掲載していく。
- 地域や地域の方と関わることでできる活動を保育計画に組み込み、継続的に実施してきた。今後も幼児教育の更なる充実を図りたい。そして地域に根差した魅力のある園になることをめざしていきたい。

■ その他

○八幡学区のよさを活かした活動や事業を計画実施すると共に、八幡幼稚園のよさを地域へ発信するための活動や事業の計画・実施について、学校運営協議会で今後も協議を重ねていく。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

園長 副園長 地域連携担当教職員 その他()

報告書記入者(副園長)

保護者・地域の方のキラッとを保育の中に・・・

近江八幡市	活動名：金田幼稚園地域学校協働本部	金田幼稚園	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：平成23年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：38人 <input type="checkbox"/> 学習支援(授業補助、学力補充等) <input checked="" type="checkbox"/> 図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input type="checkbox"/> 地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・参観を毎回行い、子どもたちの育ちや学びについての話し合いや共通理解について
- ・今年度の幼小連携の取組や成果について
- ・保護者ボランティアや地域の方とのつながりや取組について
- ・金田学区の課題や保護者のニーズ、預かり保育について

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- ・週に1回の絵本の読み聞かせ活動を継続していくことにより、子どもたちは、いろいろな絵本やボランティアの方との出会いがあり、楽しみにする気持ちが心の安定や成長につながっている。また、絵本修理を行ってもらうことで、絵本を大切にしようとする心が育ちつつある。
- ・更生保護女性会の方と連携し、水遊びの着替えの見守りなどの保育補助や、毎月行う「にっこりタイム」でのふれあいの機会をもっている。こまや折り紙を教えていただくことで日頃の遊びの充実につながっている。また、参観時には、保護者ボランティアと共に未就園児の託児をしてくださり、子育てのことはじめ様々なことを話し、交流の場にもなっている。子どもを預けた保護者からは感謝の声が届いている。
- ・保護者ボランティアは、園が依頼する様々な活動の中から、「やってみよう」と思うものを選んで参加されている。やさいもパーティーでは地域ボランティアや消防団の方にも協力や見守りをお願いした。



【 にっこりタイム 】

■ 事業の成果・展望

- ・さつまいもの苗植えからお世話になった地域の方やボランティアの方を、やさいもパーティーに招待し、子どもたちと一緒に味わっていただいた。また、昨年不作だったため、地域の方がさつまいもを提供してくださり、子どもたちが感謝の気持ちをもってお礼のプレゼントを渡すことができた。いつも園のことを気にかけてくださることは、とてもありがたく感じている。
- ・いろいろな方に絵本を読んでもらうことで絵本に触れる機会も多く、絵本が好きな子どもが増えている。継続した取組により、ボランティアの方と顔見知りになり、地域で出会ったときに手を振り合う姿がある。
- ・たくさんのボランティアの方や地域の方と関わることで、「挨拶」をしっかりとしたり、「ありがとう」と感謝の言葉を自ら伝えたりする子どもが増えている。
- ・ボランティア活動が年々充実し、卒園児の保護者も主体的に参加できるような仕組みが構築されている。地域ボランティアだけでなく、保護者との縦のつながりも生まれてきて、よい情報交換の場になっている。このことは将来の金田のまちづくりにつながるのではないかと考える。



【 さつまいもの苗植え 】

■ その他

- ・学校運営協議会では、毎回子どもの様子を参観してもらい、子どもの育ちや学びについて話し合いを深めている。「金田の子」として成長していくには地域とどのようにつながり関わっていくとよいのか意見を出し合い、いつも爽りのある協議会となっている。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

園長 副園長 地域連携担当教職員 その他()

報告書記入者(副園長)

近江八幡市	活動名：馬淵こども園地域学校協働本部	馬淵こども園 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：平成28年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：24人 <input type="checkbox"/> 学習支援(授業補助、学力補充等) <input checked="" type="checkbox"/> 図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input type="checkbox"/> 地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 <input type="checkbox"/> 郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[]		

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・こども園在籍人数の減少について、懸念している。
- ・在籍人数を増やしていく手立てを考えていかなければならない。
- ・子どもたちの様子はドキュメンテーションとしてアプリで配信している。カラーで見ることができるので、保護者から見やすくなったという声が多い。
- ・地域の施設(居宅介護事業者や郵便局)へ訪問し、交流している事は地域とのつながりを感じられるメリットがある。継続して実施していきたい。
- ・小学校とは敷地内にある利点をいかした交流を実施していく。



【 絵本の読み聞かせ 】

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

絵本ボランティアの方による読み聞かせの活動は、小学校でも同じように実施されており、毎月移動図書館からの絵本の貸し出しもあり、就学前から12歳までの間に子どもたちが本と出会う機会が増えていることがとてもよい。そのことが「学びのつながり」となっている。

■ 事業の成果・展望

馬淵小学校1・2年生が11月5日に『あきまつり』を開催し、馬淵学区にある就学前施設の4・5歳児を招待してくれた。そこに馬淵こども園・馬淵小学校合同の学校運営協議会の委員が交流の様子を見学し、その後協議会を開催。

『あきまつり』までの間には、馬淵小学校5年生と、こども園5歳児が運動会の取組を通して交流したことが互いに楽しい経験として積み重なり、『あきまつり』でも意欲的に活動する姿となって見られていた。交流後はお礼の気持ちを手紙にしたやり取りもしている。敷地内にある利点を生かした交流ができていることが良いという意見が、学校運営協議委員の中でも多く出ていた。今後も続けていきたい実践である。



【 未就園児の遊びの広場の様子 】

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

園長 副園長 地域連携担当教職員 その他()

近江八幡市	活動名：北里幼稚園地域学校協働本部	北里幼稚園	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度:平成25年度 地域学校協働活動推進員等数:1人 ボランティア登録数:23人 <input type="checkbox"/> 学習支援(授業補助、学力補充等) ■図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) ■学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input type="checkbox"/> 地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input type="checkbox"/> 地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動 <input type="checkbox"/> 郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・学校運営協議会で保育内容や子どもの姿・育ちを具体的に知らせていながら、地域に根差した幼稚園のあり方を協議した。『地域の子どもは地域で育てる』という地域の方の思いを受け、共に園の環境や安全対策を考える。
- ・園行事である夏のお楽しみ会が人員不足で運営が難しいことを相談すると、学校運営協議会委員が中心となり地域に声掛けしていただき、民生委員の方などの協力を得ることができ、子どもや保護者に笑顔が広がる夏のお楽しみ会を開催することができた。



【 しめ縄づくり 】

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- ・毎年、近隣の老人クラブの方との芋ほり、高齢者との交流会、松明や左義長の山車見学などに出かけ、子どもたちが地域の方と関わったり、伝統行事を知ったりする機会を大切にしている。
- ・地域の方としめ縄づくりや伝承遊びを継続して楽しみ、作り方や遊び方を学ぶ中で「〇〇名人」と親しみをもっている。子どもたちと地域の人がつながり、親しみを感じることで、子どもや保護者の安心感につながっている。
- ・絵本や紙芝居等の読み聞かせ、英語で遊ぼうなどを毎月行うことで、子どももボランティアの方々も互いに親しみを持ち、楽しみにする活動となっている。



【 紙芝居読み聞かせ 】

■ 事業の成果・展望

- ・さまざまな保育活動を手伝っていただくことで、より安全に活動を進められている。またクッキングや栽培活動などではコツや仕方を教えていただくことで子どもの生活体験の広がりにもつながっている。
- ・さまざまな活動の中でボランティアの方々に関わっていただくことで見守られているということが子どもたちに伝わり、保護者と共に温かい地域のよさを感じている。
- ・近年ボランティアの方の減少に悩むことがあったが、卒園児の保護者への呼びかけ等でボランティアの年齢層が広がり、人数も少しずつ増加している。ボランティア同士の交流の場を大切にして、園を中心にさまざまな人が関わり合い、つながることで新しい活動を考えていきたい。

■ その他

- ・地域の現状や情報などを協議会委員の方に教えていただき、ボランティアの人材についても地域と園をつないでいただくなどご協力をいただいている。
- ・ボランティアの方にも協議会委員になっていただき、ボランティアの立場からご意見等をいただいている。学校運営協議会でボランティアの方の活動についても紹介し、具体的な内容を知らせている。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

校長 教頭 地域連携担当教職員 その他(副園長)

げんき・いきいき・あづちっこ ～つながる・ひろがる・ボランティアの輪～

近江八幡市	活動名：安土幼稚園地域学校協働本部	安土幼稚園 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度:平成24年度 地域学校協働活動推進員等数:1人 ボランティア登録数:50人 <input type="checkbox"/> 学習支援(授業補助、学力補充等) <input checked="" type="checkbox"/> 図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) <input type="checkbox"/> 学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input type="checkbox"/> 地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 <input type="checkbox"/> 郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[]		

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・令和7年度の経営管理計画について
- ・子どもたちの様子及び保護者の現状と課題について
- ・作品展参観(子どもたちの遊びの姿について)
- ・目指す子ども像について
- ・地域学校協働活動について
- ・園評価について



【 託児の様子 】

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

(1) 環境整備

芝生ボランティアでは降園前に園庭の芝刈りを実施した。環境ボランティアの方は樹木の剪定や花植えを実施していただいた。暑い中での作業であったが、子どもたちから「ありがとう」と感謝の気持ちを伝える姿につながった。また、1学期と2学期のはじめの3日間の朝に「草むしり(自由参加)」を行い、たくさんの方に毎回ボランティアとして参加いただいた。時間も参加者それぞれの都合に合わせて10分間～30分間と負担がなかったことも大きかったと考えられる。おかげで、常に園庭は整備され、気持ちのよい環境の中で過ごすことができている。

(2) 保育補助・託児

4月の入園式の次の日からおうちの方と離れるのが不安で泣いてしまう幼児の気持ちに寄り添い、好きな遊びを一緒にしていただくことで、少しずつ安心して園で生活できるようになった。また、水遊びでは、服を脱いだり水着に着替えたり、自分の力でできないところを手伝っていただいたり、一緒に遊んだことで、園児は親しみをもつことができた。地域の方とPTAの方で子どもたちを温かく見守ってくださり、初めての園生活を安心して過ごせたと感じる。また、年間を通して参観の日に託児があったことで、参観で保護者は安心してふれあいを楽しみ、園での我が子の様子を知ることができた。また学級懇談会では、子育ての悩みについて話ができて、保護者同士の交流にもつながった。

(3) 図書ボランティア・おはなし会(愛称:まんまるさん)

まんまるさんのおはなし会(絵本の読み聞かせ)を月に1回、各クラスで実施した。子どもたちの興味関心や年齢に合わせた絵本、季節を感じられる絵本を選んでくださったことで、子どもたちもいろいろな本に出会い、楽しいひと時になった。図書ボランティアの方々は、絵本の修繕や夏の絵本文庫の取組のプレゼントのしおり作りをしてくださったことで親子ともに絵本を楽しむことができた。また、登園時に目に触れる場所に季節の絵本を紹介したり、「おはなしだいすき」を発行したりしたことで子どもたちの反応を、絵本を通して保護者に発信することができ、絵本への興味関心が広がった。

■ 事業の成果・展望

ボランティアの方との交流を通して親しみをもって関わる姿につながった。

また、絵本は担任だけでなくいろいろな方に読んでもらう機会があったこといろいろな絵本との出会いがあり、読んでもらう楽しさにつながった。今後はボランティアの方との連携の中で子どもたちの姿をふまえて、どこをどのように手伝ってほしいかを具体的に伝えていけるようにし、よりよい子どもたちの育ちにつなげていきたい。



【 まんまるさん読み聞かせ 】

■ その他

学校運営協議会で、園の取組や子どもたちの姿から課題について協議を重ねてきたことで、皆で安土の子をどのようにして育てていくといいのか、またどんな経験が大事なのかを共に考えていく機会となっている。

今後も地域の方と子どもたちとの関わりを大切にしていけるように学校運営協議会と連携して事業を進めていきたい。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

校長 副園長 地域連携担当教職員 その他()

報告書記入者(副園長)

“にこにこ きらきら 武佐っ子”を育む あったかい支援の力

近江八幡市	活動名：武佐こども園地域学校協働本部	武佐こども園 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：平成27年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：16人 <input type="checkbox"/> 学習支援(授業補助、学力補充等) <input checked="" type="checkbox"/> 図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input type="checkbox"/> 地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 <input type="checkbox"/> 郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[]		

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他()

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- ・ままごと遊びのおかげや三角巾やエプロン、人形の服や壁掛けボードなど、製作していただいた布おもちゃを使ってボランティアの方も子どもたちと一緒に遊ぶ時間をもった。楽しそうに遊ぶ子どもたちの笑顔を見ることができ、作ってくださった方と子どもたちとのあたたかいつながりを感じる場となった。
- ・栽培活動ではさつまいもの苗植えや収穫のため、子どもたちが活動しやすいように環境を整えていただいている。子どもたちのそばで方法やコツを教えていただくなど、人と関わりながら楽しく自然に親しむことができた。
- ・行事支援では、やきいもやクッキングなどの行事の補助をしていただいております。子どもたちや園職員に長年の経験を元にやきいもをつくる方法やそのコツ、米の炊き方や野菜の切り方を教えてもらうなど、丁寧に寄りながらサポートしていただくことで子どもたちは安心・安全に楽しむことができた。
- ・あいさつ運動では毎月1日、15日に5歳児と一緒に登園する保護者や園児へあいさつを行っている。一緒に過ごす中で、自然と会話が始まるなど顔馴染みになる大切な交流の場となっている。
- ・絵本タイムでは、各クラスにほぼ毎月、絵本ボランティアの方のおすすめ絵本や季節に合った絵本の読み語りをさせていただいている。子どもたちは「今日は何の絵本?」、「またきてね」などとボランティアの方とのやりとりを楽しみ、次の絵本タイムの機会を心待ちにする様子が見られる。また、おたよりで絵本タイムの様子や読んでいただいた絵本を紹介することで、保護者にも活動内容について知ってもらう機会となっている。

■ 事業の成果・展望

- ・おもちゃ作りでは、子どもの姿や活動に合わせた内容の玩具を担任と相談し製作していただいた。作ってくださったことで季節にあった遊びが広がり、喜んで繰り返し遊ぶことができた。布製で新たなものを作ったり、以前作っていただいていた布おもちゃを修繕していただいたりすることで、衛生的で温かみの感じられる保育環境の充実につながった。
- ・今年度は数年ぶりに作っていただいた布製おもちゃで一緒に遊ぶ『ふれあいタイム』を実施することができた。お互いに嬉しい気持ちになり地域の方とのふれあいのきっかけにもなった。今後も園で作ったり、持ってきて来てくださったりした機会に、交流の機会がもてるよう考えていきたい。
- ・行事支援では、経験豊かなボランティアの方から方法や知識を直接子どもたちや園職員に教えていただくことで、活動での子ども達の興味・関心が広がった。また、顔馴染みになったことで、安心して活動に参加することができた。そのことをきっかけに、地域の中で日頃から子どもたちをあたたかく見守っていただくことにつながっている。
- ・絵本ボランティアの方がたくさん絵本を読んでくださったことで、楽しいひとときを過ごすことができ、子どもの心の安定と成長に欠かせない心の栄養となっている。
- ・ボランティア活動を知ってもらうため、保護者向けに通信「むさっこクラブだより」を発行したり、手作り玩具を玄関に展示したりするなど、情報発信を行うことで、地域の方との関わりを広くアピールすることができた。また、通信を通して家庭の中で子どもたちと話をするきっかけになったと思われる。今後も地域の方とのつながりが、より家庭にも広がっていくように続けていきたい。
- ・地域の方や保護者の方に、活動内容の発信をしたり、啓発を行ったりして、ボランティアに参加してもらえるよう、引き続き働きかけていきたい。



【ふれあいタイム】



【絵本タイム】

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

園長 副園長 地域連携担当教職員 その他(主幹保育教諭)

報告書記入者(主幹保育教諭)

は・あ・とがだいじ ～地域の方と心でつながる園教育～

近江八幡市	活動名：老蘇こども園地域学校協働本部	老蘇こども園 学校運営協議会： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：平成25年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：4人 <input type="checkbox"/> 学習支援(授業補助、学力補充等) <input checked="" type="checkbox"/> 図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) <input checked="" type="checkbox"/> 園行事支援 <input type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input type="checkbox"/> 地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 <input type="checkbox"/> 郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[]		

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他()

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

【栽培活動】

- ・地域の方に花の植え方や育て方を教えていただき、子どもたちが花に興味をもったり、大切に世話をしたりする姿が見られた。
- ・老人会の方と一緒にさつまいもの苗を植えたり、収穫をしたりした。また、老人会の方を招待し、一緒に遊んだり、青空の下でさつまいもを食べたりしておいもパーティーを楽しんだ。

【読書活動】

- ・月に1回、地域の絵本ボランティアの方が絵本の読み語りをしてくださっている。
- ・子どもたちはお話の時間を楽しみにし、ボランティアの方の周りに集まって話を聞いている。

【環境整備】

- ・運動会に向けて、地域の方や保護者会、職員が協力して、環境整備を行った。その様子を見て、子どもたちも傍で自然に園庭の草取りをする姿が見られた。

【食育活動】

- ・園で収穫した野菜を使ったクッキング等の食育活動にもボランティアの方が協力してくださり、子どもたちに言葉をかけたり見守ったりしてくださった。



【 読書活動 】

■ 事業の成果・展望

栽培から収穫まで継続して関わってくださったり、定期的に読み語りに来ていただいたりすることにより、子どもたちが地域の方に親しみをもって話しかける等、交流を楽しむ姿が見られる。また、交流することにより、地域の方に、園の教育・保育や子どもたちの様子を見ていただくことができ、園運営への関心や理解にもつながっている。

今後も地域のいろいろな方との交流の機会を大切にしながら、老蘇こども園ならではの教育・保育を行っていききたい。



【 栽培活動 】

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

園長 副園長 地域連携担当教職員 その他()

地域人材に活躍いただく地域学校協働活動

近江八幡市	活動名：八幡小学校地域学校協働本部	八幡小学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度:平成 24 年度 地域学校協働活動推進員等数:1人(兼務1人) ボランティア登録数:154 人 ■学習支援(授業補助、学力補充等) ■図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) ■学校行事支援 ■子どもの安全確保、見守り □部活動支援 ■学校周辺環境整備 □学びによるまちづくり ■地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) □地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動 ■郷土学習 □その他[]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

■学校・園 □学校運営協議会 ■地域学校協働活動推進員等 □行政 □その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

○児童及び学校の状況について

→コミュニティセンター行事への児童の参加が少ない。親と子、親同士とのつながりがもてる取組を学校・地域でつくっていく。

○探求学習および八小チャレンジタイムの時間の進め方について

→地域教材の開発や、指導・講話ができる人材を学校・地域で発掘していく。

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

①環境整備・・・樹木剪定・枝葉処理、生け花、図書室整理、運動会テント設営・撤収、カーテン作り

②本の読み聞かせ・・・全学年毎週火曜日・朝 10 分間、布絵本(主任児童委員)

③学習支援・・・ミシン補助、ソーイング補助、八幡堀学習、ヴォーリス学習、茶の湯体験、九九の聞き取り、英語ボランティア、学習補助

④児童引率補助・・・町たんけん、観光ボランティアガイドによる引率

⑤クラブ活動支援・・・琴、茶、生け花、着付け

⑥栽培活動支援・・・夏野菜づくり、大根づくり、さつまいもづくり

⑦その他・・・バルマーク作業、雑巾づくり、作品バッグづくり、学生ボランティア(教員志望の学生)の積極的な受け入れ

■ 事業の成果・展望

・地域で活躍されている方を招いて平和学習やキャリア教育を行い、子どもたちが大人の熱い思いにふれる場となっている。

・登録者の高齢化が進み、若い保護者の登録も増えたが、保護者以外の地域人材も活用していく必要がある。

・ボランティア登録者に一斉配信や個別のやり取り等で近江八幡市公式の SNS や専用アプリを利用することで連絡の効率化が図られ、地域学校協働活動推進員等の働き方改革にもつながっている。

■ その他

・学校運営協議会内で活動内容を報告し、運営方法や今後の活用について意見を交換している。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

■校長 ■教頭 ■地域連携担当教職員 ■その他(学年主任)

報告書記入者(教頭)

地域とともに育てよう！「ふるさとを愛し瞳輝く鳥っ子」を

近江八幡市	活動名：島小学校地域学校協働本部	島小学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 開始年度：平成23年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：360人 <input type="checkbox"/> 学習支援(授業補助、学力補充等) <input checked="" type="checkbox"/> 図書ボランティア(読書活動支援、図書室環境整備) <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input checked="" type="checkbox"/> 地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに印)

学 校 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行 政 その他(島学区まちづくり協議会)

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ふるさと学習をはじめとする学校教育活動、及び地域による学校支援。
- 地域と学校の協働により、子どもたちにとってより意味深い創立150周年にする。



■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

(1)郷土学習、食育・環境学習、各教科等の学習支援

○ふるさと学習 環境学習 防災学習

【 全校 島アドベンチャー 】

- 1年「まちたんけん」(北津田公園・大嶋奥津島神社・亀井牧場)「島小わくわく野鳥観察会」(西の湖めぐり)
- 2年「まちたんけん」(大中見学「農園」「牛舎」など)「権座でおいも」(権座のお話・いも植え・いも掘り)
- 3年「ヨシ・菜の花学習」(ヨシの働きとくらし・ヨシ原の保全・ヨシ刈り・よしず・よし笛・菜種栽培、真珠等)
「まちたんけん」天の御中主尊神社・砂防ダム・駐在所・消防署
「島学区の魅力発信しよう」(権座・天羽の湯・島真珠・水郷巡り・亀井牧場・川田商店の見学)
- 4年「ヨシ・菜の花学習」(菜種栽培・収穫・油を使ったクッキング・松明づくり・地域伝統の祭りと技を学ぶ)
「大中学習」「地域の祭り」(地域の農業とくらし)
- 5年「ヨシ・菜の花学習」(松明奉納)「たんぼの学習」「SDGs」「島小わくわく野鳥観察会」(西の湖めぐり)
- 6年「平和学習」(忠魂碑見学・浄海寺見学)

○授業支援(昔遊び・昔体験・ミシンボランティア・米作り等)

○栽培・食育プロジェクトへの支援

○行事支援 島アドベンチャー(全校奥津山縦走ハイキング)・芝刈り

(2)見守り活動

- ・保護者による下校時の巡回パトロール「見守り車パトロール」
- ・地域の方による登校、下校時の見守り「みまもり隊」
- ・地域の方、保護者による朝の見守り「いってらっしゃい運動」



【 1・5年 わくわく野鳥観察会 】

■ 事業の成果・展望

- 地域の自然や伝統文化について地域の方とともに学ぶことで、大切に受け継いだ思いや生き方にふれることができた。
- 栽培・食育プロジェクトをまちづくり協議会と連携強化を図り、外部人材との交流による教育的効果を高めることができた。
- 地域資源を教育課程に組み込むことで、郷土愛を育む本校独自の学習活動が定着してきた。
- 栽培・食育プロジェクトを各教科の指導計画と有機的に結びつけ、多角的な学びを実現した。
- 地域支援の充実という強みを活かしつつ、指導の質の向上や授業デザイン力の強化を今後の重点課題とする。
教職員の地域理解を深め、双方向の交流を促進したい。
- 学校運営協議会をプラットフォームとし、専門的な知見の活用と、組織的な学校支援の要請を継続する。

■ その他

その他、活動の様子は、島小ホームページ <http://www.fureai-cloud.jp/shima-es/> に掲載。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに印)

校 長 教 頭 地域連携担当教員 その他(担任)

報告書記入者(教頭)

夢が輝き ふるさを尊ぶ 勇気と愛のある 元気な沖島子どもの育成

近江八幡市	活動名：沖島地域学校協働本部	沖島小学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度:平成25年度 地域学校協働活動推進員等数:1人 ボランティア登録数:10人 ■学習支援(授業補助、学力補充等) <input type="checkbox"/> 図書ボランティア(読書活動支援、図書室環境整備) ■学校行事支援 ■子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 ■学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり ■地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) ■地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動 ■郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

■学校・園 学校運営協議会 ■地域学校協働活動推進員等 行政 その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- 地域(島民)とのふれあいの場・機会づくり(運動会・ふるさと学習)
- 学校周辺の環境整備(樹木等)
- あいさつが自らできる子どもの育成
- 沖島の特徴を生かした特色ある教育活動について
- これからの学校の存続に向けて



【 ふなずし作り 】

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- 郷土料理体験(ふなずし作り):地元漁師の方に指導していただいた(年3回)。
- 沖島オリエンテーリング:島内の店舗や施設、寺社を見学し、島民の方にインタビューをし、交流をした。
- 沖島太鼓の演奏:全校児童で取り組み、学校行事や地域行事で披露している。
- 島民運動会、島民文化祭:地域の方々と一緒に活動。運動会での「防災グッズリレー」、今年度は島民文化祭で「防災クイズ」を入れた。島民とともに「防災」について意識を高めるプログラムを入れている。
- つり大会:島民の方にえさのつけ方などを教えていただき、全校児童で琵琶湖での魚釣りをし、外来魚駆除等についても考えた。
- 通船での避難訓練・漁船の見学:島民・小学校の児童・教職員の安全を守るための船の見学や乗船・避難訓練をし、体験したり質問したりして、学んだ。
- 畑で野菜を作り、食べる:島の方に野菜の種まきや世話・収穫までを教えていただきながら行った。またその野菜を高学年が調理して、カレーやおでんなど、全校で食べるなどの食育へつなげる学習をした。
- 沖島アイスの販売体験:学校の畑で地域の方に教えてもらいながらさつまいもを育て、それらのさつまいもが入った「沖島アイス」を店舗で販売する体験を行った。

■ 事業の成果・展望

- 地域の方々とのふれあいの機会を生活科や総合的な学習・行事等に取り入れることで、地域の願いや思いを身近に感じ取れる児童の育成につながった。
- 地域学校協働活動推進員により学校との連携を深め、地域の人や場所・物などの適切な活用を進め、計画的に学習活動を実施できた。
- 島民の高齢化と島内の過疎化がますます進んでおり、地域の魅力ある地域材(場所や物)などが減少していくことが心配される。また、島内から通う児童が減少しており、小学校と地域との連携が希薄化しないよう、学校からより積極的にふれあいの場や機会を提案していきたい。
- 在籍児童数を確保するため、学校の特色ある教育を知らせ、近江八幡市の通学区域弾力化制度等を利用してもらえるよう、ホームページやオープンスクールなど、学校情報の発信・広報の仕方をさらに工夫していきたい。



【 運動会での沖島太鼓演奏 】

■ その他

学校のホームページや学校だよりで、地域および保護者さらに多くの方に学校生活の様子を発信している。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

■校長 ■教頭 地域連携担当教職員 その他()

報告書記入者(教頭)

『学校と地域の両輪で』地域と協働した学びを

近江八幡市	活動名：岡山小学校地域学校協働本部	岡山小学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：平成22年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：180人 ■学習支援(授業補助、学力補充等) ■図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) ■学校行事支援 ■子どもの安全確保、見守り □部活動支援 ■学校周辺環境整備 ■学びによるまちづくり ■地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) □地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動 ■郷土学習 □その他[]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

■学校・園 ■学校運営協議会 ■地域学校協働活動推進員等 □行政 ■その他(同窓会)

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

岡山小学校150周年式典 および ふるさとフェスティバル(思い出資料館)について、またその振り返りについて

■ 地域と学校が協働した活動(特徴的な活動)

- 2年生では、学校菜園にて野菜栽培に取り組んだ。地域ボランティア「野菜の先生」の方々に、土作りや苗の植え方・世話の仕方等のコツを教えてもらい、いろいろな野菜を育て収穫した。
- 3年生では、ふるさと学習の一環として、地域の花火師さんを招いて特色ある産業について学習した。花火模型を使いながら分かりやすく教えていただいたり、安全に十分配慮したうえで、運動場での打ち上げ実演を行ってもらったりした。
- 5年生では、地域ボランティア「裁縫お助け隊」の方々に、家庭科実習の裁縫の時間に実技指導の補助をしてもらった。個別の指導が行き届き、子どもたちの技能の習得につながった。



【2年生 野菜栽培】

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- できるだけ多くのボランティアの方々に協力いただけるよう、地域学校協働活動推進員を通じて綿密に打合せを行った。
- 学校だよりを学区全戸に配布したり、学校ホームページで活動の様子を詳しく紹介したりしながら、支援活動等を随時地域に発信している。
- 岡山小学校150周年記念岡山っ子フェスティバルでは、思い出資料館を運営し、昔の写真や卒業アルバム、学校の沿革や思い出の品々を展示した。保護者や地域の方が300名以上観覧され、思い出話に花を咲かせる、地域のつながりを生む活動となった。

■ 事業の成果・展望

- 地域ボランティアの方々の協力を得ながら、岡山ならではのふるさと学習や体験学習に取り組むことにより、地域のよさを知ったり、学んだりすることができ、ふるさとに愛着をもてる子どもの育成につながることができた。
- 岡山小学校150周年記念岡山っ子フェスティバルにおいて、ふるさと学習の発表会を行い、地域の方を招いて教えてもらったことをまとめた発表を行い感謝の気持ちを表すことができた。子どもたちの意欲的な姿に地域の方々から大きな称賛をいただいた。
- 教職員や子どもたちが多くの地域の方々に支えられていることを実感して、豊かな教育活動の推進につながっている。
- 6年生が中心となって地域ボランティアの方々に礼状を作成することで、社会性や感謝の心を育てている。

■ 事業実施上の課題と今後の協働活動の工夫や展望

- 地域学校協働活動推進員が今年度代わられたので、学校の思いや願いを伝える中で、地域ボランティアの方々と学校教育目標や学校経営の位置づけを共有しながら、学習活動の目的やめあてを明確にしてより丁寧に打合せを行っていく。
- 地域のよさや伝統を伝えていただく方の高齢化に伴い、支援していただくことが年々困難になってきている。地域の新しい人材を発掘し、伝統を引き継いでいただく支援者をいかに増やしていくかが課題である。

■ その他

- 地域人材の発掘について、学校運営協議会や同窓会、地域の会合等において話題とし、支援者を増やす方法を模索している。
- 学校運営協議会の持ち方の中で、より熟議となるような進行方法、内容を検討していく。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

■校長 ■教頭 ■地域連携担当教職員 ■その他(学級担任)

報告書記入者(教頭)

ふるさとに誇りを持ち、夢に向かってのびる金田っ子

近江八幡市	活動名：金田学区地域学校協働本部	金田小学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：平成25年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：83人 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援(授業補助、学力補充等) <input checked="" type="checkbox"/> 図書ボランティア(読書活動支援、図書室環境整備) <input type="checkbox"/> 学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input type="checkbox"/> 地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input checked="" type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 郷土学習 <input checked="" type="checkbox"/> その他 [伝統芸能鑑賞、防災学習]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- (1) 見守りや地域学習において、大人からの挨拶に力を入れることにより子どもたちもすすんで挨拶できるようになってきた。しかし多くの大人に囲まれると恥ずかしくて挨拶しにくい子どももいる。会釈だけでもできたら十分であるので、できる範囲での挨拶を続けていってほしい。
- (2) 地域の施設見学やボランティアの協力について協議会で依頼し、どんな活動ができるか話し合い、活動を充実させることができた。
- (3) 研究授業や音楽会を参観していただき、教員や子どもたちの様子を見ていただいた。子どもたちは落ち着いて学習に向かっており、教員の授業にも工夫が見られ、楽しく学んでいるので今後もわかりやすい授業づくりをすすめていく。

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- (1) 1年「生きものたんけん」「秋みつけ」「おもい栽培とクッキング」「大根調理」
… 地域の自然や人々にふれあう。
- (2) 2年「地域の自然に親しむ」「国際交流学習」
… 地域の自然や人々にふれ、地域を知り、人と関わる。
- (3) 3年地域学習「ホタルを守る活動」「地域の消防設備見学」「篠田の花火」
… 地域や環境を守る活動について、地域の人々から学び自分にできることを考える。
- (4) 4年「福祉学習」「地域の防災学習」「寺子屋」
… 住む人にやさしい地域づくりを考え、地域を守る人々と交流し学ぶ。
- (5) 5年「田んぼでの米作り」「環境学習」「裁縫に挑戦」
- (6) 6年「裁縫名人になろう」「平和学習」



【 1年 いきものたんけん 】

■ 事業の成果・展望

- 地域に愛着と誇りをもって活動されている方々の話を聞いたり、仕事の様子を見学したりすることで、教室ではできない学習や体験ができた。
- 金田学区に居住している方に講師やボランティアに来ていただくことで、「人」「技術」「地域」をより身近に感じられるようになり、地域に住む方とつながりをもつことができた。
- 地域の安全を守る活動(スクールガード、地域の消防設備等)を日常的に目にしたり体験したりする中で、防災や安全に対する意識が高まった。学習したことを家の人に話す児童も多かった。
- 寺子屋プラス「寺子屋金田」では、コミュニティセンターを学習の場として、学力補充に加えてニュースポーツの体験(キンボール)や防災学習などを取り入れた工夫あるプログラムを行い、参加した児童や保護者にもたいへん好評だった。
- 大規模校で、どの学年も人数が多い(140~150名)ため、多くの講師やボランティアの方々の確保が不可欠であり、日程調整に苦慮している。現在、新たな人材発掘に注力している。
- 講師・ボランティアの方々の高齢化が進んでいるため、新たな人材確保が喫緊の課題である。



【 3年 消防設備見学 】

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

校長 教頭 地域連携担当教職員 その他()

報告書記入者(教頭)

地域とともに 育つ 桐原っ子

近江八幡市	活動名：桐原小学校地域学校協働本部	桐原小学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度:平成 24 年度 地域学校協働活動推進員等数:1人(兼務1人) ボランティア登録数:120人 ■学習支援(授業補助、学力補充等) ■図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) ■学校行事支援 ■子どもの安全確保、見守り □部活動支援 ■学校周辺環境整備 □学びによるまちづくり ■地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) ■地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動 ■郷土学習 □その他[]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

学校・園
 学校運営協議会
 地域学校協働活動推進員等
 行政
 その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・第1回(5月) … 学校経営管理計画の承認、今年度の活動計画について、創立 150 周年記念式典について
- ・第2回(10月) … 全国学力学習状況調査について
- ・第3回(11月) … 教職員の働き方改革について
- ・第4回(2月) … 学校評価について、来年度の活動について

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

「学びのつながり」全学年の学習に、地域のボランティアが関わっている。

1年 生活科「むかしあそび」、2年 算数科「九九の学習」

3年 社会科防災学習「避難所体験」、4年 総合的な学習の時間「環境学習」

5・6年 家庭科「裁縫を使った学習」(手縫いやミシンがけ)

「学校と地域のつながり」休み時間に、地域のボランティアが活動時実施している。

木工パズル、読み聞かせボランティア

創立 150 周年記念として、桐原学区と6年生が共同でペットボトルツリーを製作し、当日点灯式を実施した。

■ 事業の成果・展望

- ・地域学校協働活動推進員の働きで、充実した学校支援が展開できている。
- ・学校支援ボランティアも同じく、地域学校協働活動推進員の働きかけで、年間を通して活動がある。(図書ボランティア、家庭科ミシンボランティア、手作り木工パズル等)
- ・「学校だより」「学校ホームページ」「まち協だより」に活動の様子を紹介し、学校支援の輪を広げる取組を進めた。
- ・ボランティアが日常的に学校にいる体制をつくり出すことで、学校における学習支援を行いながら、子どもの様子を複数人で観察し、安全な学校生活を送ることへとつなげていきたい。
- ・今後は、地域学校協働活動推進員と連携して、現在の活動に加えて、新しい取組も実行していきたい。
- ・課題は、ボランティアの高齢化である。ボランティアをしてくださる方が年々減少している中、新規に登録する方はあまりいない。
- ・改善策として、各学年の取組について、教頭が窓口になり保護者向けにボランティア募集をしている。地域協働活動推進員の働きかけで集まったボランティアに加えて、少数であるが保護者ボランティアの参加があった。多くの保護者は、現役で働いているためボランティアには参加しにくい、そこから広がるボランティアの輪を大事にして、今後さらに広げていきたい。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

校長
 教頭
 地域連携担当教職員
 その他(担任)

報告書記入者(教頭)

地域とともに体験学習！ボランティアの方は、できるときにできることを

近江八幡市	活動名：桐原東小学校地域学校協働本部	桐原東小学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：平成 24 年度 地域学校協働活動推進員等数：1人(兼務1人) ボランティア登録数：150 人 ■学習支援(授業補助、学力補充等) ■図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) ■学校行事支援 ■子どもの安全確保、見守り □部活動支援 ■学校周辺環境整備 □学びによるまちづくり ■地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) □地域行事への参加 □ボランティア・体験活動 ■郷土学習 □その他[]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・学校支援グループとしての活動から気づいた子どもたちの様子について
- ・地域や登下校中の子どもたちの様子や通学路の安全について
- ・学校運営の進捗状況について
- ・児童会(6年生児童)との意見交流会(給食試食会)

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- (1) 校内での学習活動：地域学習や専門分野でのゲストティーチャー、家庭科のミシン実習補助
 - (2) 安全見守り活動：危険箇所の安全見守り
 - (3) 校外での体験学習：白鳥川での観察活動の指導、たんぼのご活動の補助
 - (4) 環境整備活動：図書室の掲示物作成、図書の修繕や貸し出し補助、校内樹木の剪定作業、昇降口の清掃、落ち葉の掃除
 - (5) 文化活動：朝読書の時間における読み聞かせ、生けこみ、木工パズル教室
- ※これらの活動を円滑に行うため、毎月、学校支援グループ代表者会(学校運営協議会を含む)の開催

■ 事業の成果・展望

- ・地域ボランティアやゲストティーチャーの方と何度も交流することで、関係性が深まり、児童・学校・地域のあたたかな関係が構築されている。
- ・地域の方々の協力のもと、学校教育を進めていることを保護者に積極的に発信することが必要である。今年度はPTAがなくなったので、活動内容等をホームページや学校だよりで配信するようにした。また、ボランティアも高齢化が進んでいるので、今年度は保護者向けに図書ボランティアの募集を LINE で配信することで、数名加わってくださった。
- ・児童が地域で活動する機会を設けることで、双方向の関わりを行っていく。(白鳥川の学習や町たんけんが地域の方々の工夫を知り、地域活動に積極的に参加しようとする子どもたちを育てることが大切である。)



【 5年 白鳥川探検隊学習発表会 】

■ その他

- ・従来から実施している学校支援グループ代表者会と学校運営協議会の持ち方を工夫し、学校や地域が同じ視点、それぞれの視点で児童の成長を目指すための協議を行う。
- ・すべての教職員が関わるとともに、学校運営協議会と日々の教育活動との関係性や仕組みを理解したうえで、教育活動に取り組む。



【 3年 町たんけん 】

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

校長 教頭 地域連携担当教職員 その他(教職員)

報告書記入者(教頭)

地域でともに育てる馬淵の子

近江八幡市	活動名：馬淵小学校地域学校協働本部	馬淵小学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：平成24年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：26人 ■学習支援(授業補助、学力補充等) ■図書ボランティア(読書活動支援、図書室環境整備) ■学校行事支援 ■子どもの安全確保、見守り □部活動支援 ■学校周辺環境整備 □学びによるまちづくり □地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) □地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動 ■郷土学習 □その他[]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

■学校・園 ■学校運営協議会 ■地域学校協働活動推進員等 □行政 □その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・学校・家庭が連携した読書環境の整備と啓発
(ボランティア活動の推進、家庭読書の日の運営工夫)
※家庭教育を支援する取組の一環として実施
- ・地域素材を活かした郷土学習(ふるさと学習)のさらなる充実



【 読書ボランティア読み聞かせ 】

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- 「本物(実物)に触れる」体験
 - ・生産の喜びを味わう農耕体験(稲作のサイクルを通じた学び)
 - ・伝統の継承と郷土理解を深める活動(祭事・史跡見学・茶道の実践)
 - ・史実に学び平和を願う心の醸成(疎開や空襲体験の伝承講話)
 - ・自助・共助の精神を養う防災教育(水害対策の理解、公共施設の役割学習)
 - ・その他、多面的な啓発活動(読み聞かせ、地域美化活動への参画)

■ 事業の成果・展望

- ・協働体制の円熟と教職員の意識変革
本事業の周知が進んだことで、学校全体で推進員を核とした外部連携が円滑に機能している。地域ボランティアの参画は教職員の地域視点を養う契機となり、地域素材を有効に活用した授業実践が積み上げられている。
- ・交流の継続による「心のつながり」と活動の質的深化
定期的な活動を通じて児童と支援者の親和性が高まり、校内に温かな交流が生まれている。支援者が個々の児童の特性を把握した上でサポートを行うことで、個に応じた指導の充実につながっており、双方が喜びを感じる良好な協力関係が維持されている。

■ その他

- ・効果的な協働体制に向けた情報共有の最適化
地域連携の成果を最大化するためには、授業のねらいを共有する事前協議が不可欠である。推進員の限られた勤務時間を有効に活用できるよう、担任や管理職が役割を分担し、情報の齟齬(そご)が生じないよう連携の密度を高める工夫が求められる。
- ・人材の世代交代を機とした学習プログラムの再編
ボランティアの高齢化や推進員の交代に伴い、従来の枠組みを維持することが困難な局面を迎えている。しかし、これを「活動の見直し」の好機と捉え、前年度の踏襲に頼らない、現状の地域リソースに即した新たな学習活動の設計に着手している。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

■校長 ■教頭 ■地域連携担当教職員 ■その他(各担任)

未来のきたさと（喜多郷土）をつくる 子どもを育てるコミュニティ・スクール

近江八幡市	活動名：北里地域学校協働本部	北里小学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに <input checked="" type="checkbox"/> 印 開始年度:平成 21 年度 地域学校協働活動推進員等数:1人(兼務1人) ボランティア登録数:110 人 <input type="checkbox"/> 学習支援(授業補助、学力補充等) <input checked="" type="checkbox"/> 図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input checked="" type="checkbox"/> 地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input checked="" type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[]		

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに 印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・学校ボランティアのあり方について
- ・児童の安全確保(登下校の交通安全・不審者対応など)について
- ・資料「わたしたちのきたさと」人材バンクの編集
- ・子どもの学力について(全国学力学習状況調査の分析結果より)
- ・ふるさと学習「きたさと」について
- ・ビオトープの水車の扱いについて



【 花植えの様子 】

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

(1)地域人材による講話や体験学習

北里小学校区には、和菓子店と大規模な農場があり、3年生の地域学習で、「地域で働く人々」をテーマに講師をお招きした。仕事に対する思いや工夫していること、働くことの苦労など幅広い内容のお話を伺うことができた。この学習の感想から、働くことの喜びや大変さを感じ取った児童も多くいた。

また、今年度は音楽の授業の一環として地域の楽器演奏者をお招きし、6年生では「二胡の演奏体験」、4年生では「琴の演奏体験」を実施した。これらは普段、実物にふれることの少ない楽器であり、児童らは興味をもって取り組むことができた。

これらの学びを通して、子どもたちが地域の方々にお世話になっているという実感や感謝の気持ちをもつことができ、地域とのつながりを感じられるものとなっている。

(2)子ども安全地区懇談会

「地域で子どもを守るために」をテーマに北里学区青少年育成会が主催しているものである。民生委員・児童委員や自治会長、まちづくり協議会、駐在所、各校園の教職員、保護者が字ごとに子どもの安全について話し合う地区懇談会で、平成 12 年から継続して行われている。駐在所から地域の現状(非行、交通安全、不審者情報など)、学区内の幼稚園、小・中学校から各校園の状況を共有し、各方面から意見をいただいている。この懇談会は、北里学区民が一体となって子どもの安全について考えるよい機会になっており、北里学区で定着したものとなった。この懇談会で出された情報や意見は学校でも共有し、通学路の安全、学校運営等に役立っている。

■ 事業の成果・展望

地域学校協働活動推進員が学校と地域の人材をつなぐ役割を果たしており、授業内容の打合せについては直接担任が行うことで、教職員と地域とのつながりも広がっている。児童が話を聞くだけでなく、学んだことを伝える場をもつことで、ご協力いただいた講師にとっても好評であった。また、子ども安全地区懇談会では保護者や学校のみならず、児童や園児、生徒に関係する方々と幅広い情報交換をすることができた。この情報交換が児童の安全確保にもつながっている。

本活動が年間計画の中に位置づけられていることにより、活動が定着したものとなっている。地域学校協働活動推進員が学校の思いを地域に、地域の思いを学校に伝えることで双方向にメリットがあるような活動を実施するように心がけている。毎年、地域人材を招いての学習については実施時期、活動内容について、地域学校協働活動推進員と一緒に各学年の担任が見直しをすることにより、内容をより精査しながら本事業を継続できている。

■ その他

本校では平成 31 年度から学校運営協議会を立ち上げ、コミュニティ・スクールとなって7年目となった。より実効的なコミュニティ・スクールのあり方を考え、協議会での協議内容も検討している。3年前、北里地域を教材化するにあたって、担任が誰でも毎年同じレベルの地域学習ができるものとなるよう心がけた。地域資料「わたしたちのきたさと」の作成を継続しているところであるが、今年度は新たに地域人材バンクの作成に取り組んだ。今後も、地域の担い手として活躍できる子どもの育成を目指して、地域ぐるみの活動を検討していく。本事業の開始以来、同じ地域学校協働活動推進員が1人で地域と学校をつなぐ役割を担っており、今後後継者の育成や選出が課題である。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに 印)

校長 教頭 地域連携担当教職員 その他()

報告書記入者(教頭)

人との出会いを通して、武佐を愛し、未来のむさを担う人材子どもの育成

近江八幡市	活動名：武佐小学校地域学校協働本部	武佐小学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：平成21年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：73人 <input type="checkbox"/> 学習支援(授業補助、学力補充等) <input checked="" type="checkbox"/> 図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input checked="" type="checkbox"/> 地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input checked="" type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・地域ボランティアと協力して体験活動を充実させる。
- ・花壇の整備や校舎清掃活動など学校環境を整える。
- ・子どもたちが安全に登下校できる環境について協議する。
- ・地域の中で子どもと保護者が参画する事業の内容と様子を共有し次の取組に生かす。



【3年牛舎見学】

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- ・地場産業から命の教育と郷土愛を育む
 地元の畜産農家や精肉加工業者が講師となり、家畜を育てる苦労や工夫、と畜から精肉になるまでの過程を学び、命を頂くことへの感謝の気持ちと、誇れる郷土の産業について学んだ。
- ・様々な国の文化と人との出会いに学ぶ
 様々な国籍のゲストティーチャーを招き、その国ならではの文化や生活にふれ、違いをそれぞれのよさととらえ尊重し、共生社会をつくり上げていくのは自分自身であることを学んだ。
- ・地域のなかで子どもの感性を育む
 日本の伝統文化に触れる琴体験や、季節の恵みを感じるたけのこ掘り、田植え、稲刈りなど地域ボランティアの方々との協力した体験活動を行い、五感を刺激する豊かな学びとなった。

■ 事業の成果・展望

- ・海外のゲストティーチャーとの交流では言葉や文化の違いを「壁」ではなく「楽しさ、豊かさ」として捉え、心が通じ合う喜びを感じた。
- ・伝統・自然体験では地域の方々の知恵や技を間近に感じられることで、教科書だけでは得られない深い感動を味わえた。
- ・地域の方々が先生となって指導して下さることで、見守ってくれる大人が身近にたくさんいるという安心感を得られた。地域の方々も、地域の子どものかわれることの喜びを感じていただいた。
- ・地域ボランティアの方々も引退されるので、常に新しい地域人材を発掘していく必要がある。
- ・PTA活動が休止状態であるが、その時々保護者にも参加協力を呼びかけ、学校、保護者、地域の三者で連携・協力できる体制を維持していかなければいけない。



【5年和の文化体験】

■ その他

- ・地場産業の食肉産業が生産から加工、販売までが揃う本校ならではの環境から、働く人の思いにふれ、地域の産業を誇りに思う心を育てている。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

校長 教頭 地域連携担当教職員 その他()

学校・保護者・地域が連携し、子どもを見守り育てる支援活動

近江八幡市	活動名：安土小学校地域学校協働本部	安土小学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに <input checked="" type="checkbox"/> 印 開始年度:平成 25 年度 地域学校協活動推進員等数:1人(兼務1人) ボランティア登録数:200人 <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援(授業補助、学力補充等) <input checked="" type="checkbox"/> 図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input checked="" type="checkbox"/> 地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input checked="" type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

令和5年度より「安土っ子応援隊」として、保護者・地域の方にボランティア登録を募り、学校生活や授業補助等のボランティアを依頼する仕組みを整えた。

【ボランティア部会】

- ・図書部 朝学習での本の読み聞かせ、学校図書館の環境整備、読書に親しむためのイベントの企画・運営
- ・校内活動部 裁縫、ミシン学習の補助、図画工作科でのカッターや彫刻刀を使用した学習の補助、水泳学習時の見守り活動
- ・地域学習部 低・中学年地域学習時の見守り・登下校の見守り活動(通年)、あいさつ運動
- ・環境部 庭木の剪定、除草作業

学校運営協議会では、今年度より「わくわくスイッチ」という、ロング昼休みに希望者を対象にさまざまな催しを計画している。その企画の一部として、2月に「読み聞かせ」を図書ボランティアの方々に依頼している。

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- 1年生 校外学習ボランティア(子どもたちの見守り活動)
- 2年生 お店たんけん(地域のお店の見学)
- 3年生 ふるさと学習(信長ねぎの収穫、近江牛の飼育など地域の特産物について)
- 4年生 西の湖学習(ヨシ灯り作り、和船での体験型環境学習)
- 5年生 米作り体験(米作りの一連の活動について学ぶ)
- 6年生 キャリア教育(いろいろな職業の方の話聞き、生き方を考える)



【 6年生 キャリア教育 】

■ 事業の成果・展望

- ・ボランティアの協力のおかげで安全に、地域の自然、文化、特産物等を生かした安土ならではのふるさと体験学習を進めることができている。そして、ふるさとに愛着をもち、ふるさとを大切に思う子どもの育成につながっている。
- ・地域学校協働活動推進員が、担任とボランティア、地域連携担当教職員と連携することにより、必要な時に必要な人材の確保をしていただけるため、充実したふるさと学習を進めることができた。
- ・読書ボランティア「によきによきさん」、安土っ子応援隊の図書部、図書担当教職員、学校司書、地域学校協働活動推進員が日常的に情報交換し、子どもの読書活動を推進することができた。
- ・今後も取組を継続し、学校・家庭・地域がより深く関わる組織づくりを進めていく。
- ・地域のよさや伝統的な技能を伝えていく方や、見守りの方が高齢化している。新しい人材の発掘や登録を継続していく。
- ・ボランティア名簿を作成し、必要な人材を探しやすくしていく。
- ・日常的に地域学校協働活動推進員と学校が密に連携し、学年との打合せを設定し、学習に必要な人材の確保に努める。



【 4年生 ヨシ灯り作り 】

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに印)

校長 教頭 地域連携担当教職員 その他()

報告書記入者(教頭)

老蘇の自然・文化・人に支えられた老蘇っ子の「ふるさと学習」

近江八幡市	活動名：老蘇地域学校協働本部	老蘇小学校	学校運営協議会：■有 □無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：平成23年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：60人 ■学習支援(授業補助、学力補充等) ■図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) ■学校行事支援 ■子どもの安全確保、見守り □部活動支援 ■学校周辺環境整備 □学びによるまちづくり ■地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) ■地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動 ■郷土学習 □その他[]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

■学校・園 ■学校運営協議会 ■地域学校協働活動推進員等 □行政 □その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・地域との信頼関係の深化について
- ・町探検、伝統文化体験の実施こともなう子どもの社会性・郷土愛の向上について

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

(全学年) ビオトープでの体験活動、登下校の見守り、絵本の読み聞かせ、芝生管理委員会

(1年) ……いも掘り、昔遊び、町探検

(2年) ……たけのご掘り、神社の見学、町探検、郵便局の見学、コミセンの見学

(3年) ……昔の暮らしについての聞き取りと体験、消防団への見学、町探検、シイタケ栽培体験、駐在所見学

(4年) ……ヨシ灯り作品作り、ふるさとの偉人についての聞き取り、防災学習、ごみ処理についての学習、西の湖学習

(5年) ……ニゴロブナの放流、田植え、稲刈り

(6年) ……茶道体験、ふるさとの偉人についての聞き取り、いも掘り

(特別支援学級) ……冬野菜を使ってお店屋さん体験、町探検、地域の施設にカレンダー配り



【 1・6年 いも掘り 】

■ 事業の成果・展望

「成果」

- ・地域の人との交流により、「自分は地域の一員」という意識が高まった。
- ・地域講師、環境整備など教職員だけでは担えない部分を補完していただくことにより教職員の働き方改革にもつながった。
- ・実社会と結びついた学びにより、理解が深まり、表現力も向上した。

「展望」

- ・単発的な活動から脱却し、6年間を見通した系統的な地域学習カリキュラムとなるよう、整備する。
- ・地域を軸とした学びの連続性を確保し、発達段階に応じた学習へと発展させる。
- ・地域課題を自ら発見し、解決策を提案する学習へと発展させることで、思考力・判断力・表現力を一層育成する。



【 たけのご掘り 】

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

■校長 ■教頭 ■地域連携担当教職員 □その他()

「地域が学校づくりに参画する学校」をめざして

近江八幡市	活動名：八幡中学校地域学校協働本部	八幡中学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度:平成25年度 地域学校協働活動推進員等数:1人 ボランティア登録数:50人 ■学習支援(授業補助、学力補充等) ■図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) ■学校行事支援 <input type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り ■部活動支援 <input type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり ■地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) ■地域行事への参加 <input type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 ■郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・令和7年度学校経営方針
- ・地域学校協働本部事業の目的と事業内容
- ・登下校中の交通安全
- ・全国学力・学習状況調査の結果
- ・学校評価の結果
- ・サポート人材の発掘について



【 読み聞かせ支援 】

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- 1年 :水泳実習支援、被服実習支援、着付け実習支援、書道実習支援、技術実習支援、ふるさと学習、江州音頭実習支援
 2年 :水泳実習支援、職場体験、書道実習支援
 3年 :保育実習
 特別支援学級 :支援学級畑づくり支援
 生徒会 :ゆるキャラ活性化支援
 全学年 :美術部支援、図書室飾り付け支援、読み聞かせ支援、八中サミット、文化展示に必要な材料の斡旋
 太鼓部・吹奏楽部:地域行事での公演活動

■ 事業の成果・展望

- ・教職員の希望を聞き、活動内容の見直しを行ったことにより、新規に支援学級畑作り支援・読み聞かせ支援・技術実習支援を行うことができた。
- ・スクールサポーターさんの要望も聞き、よりよい活動となった。
- ・活動時間を柔軟に設定(児童生徒の登校後で比較的時間に余裕のある午前中など)し、スクールサポーターが継続して関われる環境づくりを図った。今後も持続可能な運営を意識して取り組んでいく。
- ・地域学校協働活動推進員との連携を深めることで、新たなスクールサポーターさんの発掘や幅広い支援につながり、活動支援を円滑に進めることができた。今後も継続的な連携の充実を図っていく。

■ その他

ホームページにて随時活動について公開しています。
 右の二次元コードからご覧ください。



【 ゆるキャラ活性化支援 】

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

校長 教頭 地域連携担当教職員 その他()

報告書記入者(教務主任)

読書に親しむ環境づくり

近江八幡市	活動名：八幡東中学校地域学校協働本部	八幡東中学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：令和7年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：40人 <input type="checkbox"/> 学習支援(授業補助、学力補充等) <input checked="" type="checkbox"/> 図書ボランティア(読書活動支援・図書室環境整備) <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事支援 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input type="checkbox"/> 学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり <input type="checkbox"/> 地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) <input type="checkbox"/> 地域行事への参加 <input type="checkbox"/> ボランティア・体験活動 <input type="checkbox"/> 郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[]		

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

学校・園 学校運営協議会 地域学校協働活動推進員等 行政 その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- ・地域人材の発掘について
- ・読み聞かせボランティアの活動について
- ・昼休みの学校図書館の見守り活動について



【 ボランティアによる読み聞かせ 】

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- ・近江八幡市教育大綱にある読書活動の推進と読書活動の充実
- ・学校司書、地域コーディネーター、ボランティアなどが連携した活動
- ・図書ボランティアによる書架の整理や学校図書館内の飾りつけ、掲示物作成、特設コーナーの設置、特別支援学級との交流
- ・八幡東読書ボランティアによる朝読書の時間の読み聞かせ
- ・ボランティアと生徒会図書委員会による昼休みの学校図書館開館
- ・ビブリオバトルの市内水平展開に向けて

■ 事業の成果・展望

- ・学校図書館の雰囲気が非常によくなり、多くの生徒が利用するようになった。また、生徒は学校図書館の当番活動や本のポップの製作、ビブリオバトル等、さまざまな活動に意欲的に取り組むことができた。
- ・ビブリオバトルについては、市内の他の中学校と一緒に取り組めるように素地づくりに努めた。
- ・学校図書館の充実に力を入れており、読書活動につながる取組を進め、落ち着いた学校づくりが進んでいる。
- ・読み聞かせを行い、落ち着いた雰囲気ですぐのスタートが切れている。
- ・ボランティア任せにならないよう協働の視点を大切にして取り組み、教職員、生徒、地域の方に「私たちの学校」という意識が芽生えてきた。

■ その他

- ・学校運営協議会で情報共有等を行い、それぞれに協働できることを検討している。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

校長 教頭 地域連携担当教職員 その他()

報告書記入者(教頭)

地域とともに子供を育てる地域学校協働本部事業

近江八幡市	活動名：八幡西中学校地域学校協働本部	八幡西中学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
地域学校協働本部概要 ※実施した活動内容全てに■印 開始年度：平成21年度 地域学校協働活動推進員等数：1人 ボランティア登録数：30人 ■学習支援(授業補助、学力補充等) <input type="checkbox"/> 図書ボランティア(読書活動支援、図書室環境整備) ■学校行事支援 <input type="checkbox"/> 子どもの安全確保、見守り ■部活動支援 ■学校周辺環境整備 <input type="checkbox"/> 学びによるまちづくり ■地域人材育成(地域課題解決型学習、地域人材によるキャリア教育) ■地域行事への参加 ■ボランティア・体験活動 ■郷土学習 <input type="checkbox"/> その他[]			

■ 事業を考案する主体(該当するすべてに■印)

■学校 ■学校運営協議会 ■地域学校協働活動推進員等 行政 その他()

■ 学校運営協議会での主な協議内容と活動への反映

- 2度目の学校運営協議会において、生徒会役員との協議の中で、生徒会と学校運営協議会共同事業として、地域行事へ今年も参加することを決定した。
- 3度目の学校運営協議会において、来年度の地域行事への参画について運営協議会と生徒会で話し合った。

■ 「つながるよさ」を生み出した活動(特徴的な活動)

- 本校は地域行事への生徒の参加を積極的に推進している。各小学校区の地域の体育大会への参加を奨励して、文化的な行事に関しては今年も生徒会・学校運営協議会共同事業として、生徒会役員と学校運営協議会委員が地元地域の文化祭(2カ所)に参加した。そこでは、「手のひらを太陽に」の歌を披露し、生徒会役員がボランティアとして売店の運営に携わった。
- 技術科の栽培分野の学習に桐原学区協働のまちづくり協議会の事業である「地域花いっぱい運動」の予算を活用し、1、2年生の生徒がプランターで花を育て、校区の幼稚園や小学校、コミュニティセンターや子どもセンターなどの施設へ届けることを行っている。
- キャリア教育(職場体験学習)において、地域学校協働活動推進員を含む、学校運営協議会委員にお願いして、新たに受け入れ可能な事業所の開拓に協力した。
- 部活動において、ソフトテニスを中心に数多くの部活動において、地域の方々からの支援を受けて活動する様子が見られた。
- 地域の文化祭で歌を披露するために、月2回ペースで練習を行った。その中で魅力あるステージにするための意見交流が生徒と協議会委員との間で活発になされた。特に振り付けや衣装などについて意見のやり取りが行われた。



【 桐原学区 文化祭にて 】



【 北里学区 文化福祉フェスティバルにて 】

■ 事業の成果・展望

- 保護者や地域の学校への関心が高まるように、学校だよりなどで活動を紹介したことで、理解と協力が増え学校としての評価が高まった。
- 生徒が地域で活躍する行事や機会を自治会やまちづくり協議会でつくっていただき、民生委員・児童委員などとも協力して生徒が地域で活動することも増え、中学生の地域での活躍を評価、認知されるようになった。
- 学校の教育活動に関心を寄せている方はたくさんいる。ただし、小学校よりも参加する際の敷居は高いため、地域の人材発掘と協力をお願いを継続して行くことが必要であると感じる。
- 事業を実施するに当たり、教職員が地域に向かうことで顔を覚えてもらい協力体制を築くことが大切である。振替等を用いて多くの教職員が地域とかかわれる時間を生み出すことが必要だが、働き方改革の観点から考えると超えなければいけない課題が山積している。

■ その他

- 推進員が学校運営協議会の副会長として活動しておられるので、積極的に橋渡しを行っていただいている。

■ 協働活動推進員(コーディネーター)と協働する学校関係者(該当するすべてに■印)

■校長 ■教頭 地域連携担当教職員 ■その他(主幹教諭)

報告書記入者(教頭)

